補正予算の概要について

9月補正予算に関わる主なものは、下記のとおりです。

記

1 一般会計

(補正額) 予算書

□ 地域おこし企業人事業

(情報誌発行支援)

5,600千円 P17

情報誌発行で経験豊富な株式会社KADOKAWAと職員の派遣に関する協定を締結し、地域おこし企業人として市の魅力発信を行います。

□ 野遊び推進事業

(野遊び推進事業)

32,500千円 P17

グリーンクリエイティブいなべをさらに推進するために株式会社スノーピークが事業展開している自然、景観、歴史、文化(野)を活用して豊かな時間を過ごす仕掛け(遊び)である「野遊び」を活用した新たな地方創生事業を行います。

□ 地域おこし企業人事業

(野遊び事業支援)

7,600千円 P19

三重テラス運営やレストラン・カフェ経営などで実績のある株式会社アクアプランネットと職員の派遣に関する協定を締結し、地域おこし企業人として野遊び事業を支援します。

□ SDGs未来都市推進事業

(SDGs未来都市推進事業)

40,000千円 P19

東海3県で初めてSDGs未来都市及び自治体SDGsモデル事業に採択されました。

市内でSDGsに取り組む団体等の認定などSDGsを推進するための調査、計画策定を行います。

□ 情報セキュリティ対策事業

(有害サイトアクセス管理事業)

39.600千円 P19

小中学校で配布するタブレット(4,000ユーザー)から有害サイトへのアクセス制限を行います。

□ コミュニティ施設整備事業

(いなべ市自治会補助金)

12,505千円 P19

自治会要望の集会所施設改修、集会所駐車場舗装、戦没者慰霊碑整備等に対して事業費の1/2を補助します。

□ 在宅老人福祉事業

(高齢者ごみ出し支援事業補助金)

2,000千円 P25

高齢者のごみ出し支援を行った有償ボランティア等の支援スタッフに対して補助を 行います。

□ 地域おこし協力隊事業

(障がい者地域活動推進支援)

2,000千円 P25

桐林館を拠点に障がい者の描いたアートの活用など地域活動を支援するために地域 おこし協力隊を募集します。

□ 地域生活支援事業

(総合相談窓口増設事業)

2,750千円 P25

10月から障がい者の総合相談窓口を新たに増設します。

□ 社会福祉施設管理事業

(障がい者通所施設改修補助事業)

3.000千円 P

P25

旧員弁東保育園を障がい者通所施設として改修するための補助を行います。

□ 私立保育園整備補助事業

(保育対策総合支援事業費補助金)

2,890千円 P27

国の補助事業(保育対策総合支援事業費補助金)を活用して私立保育園における新型 コロナウイルス感染防止のための衛生用品(マスク、消毒液、手袋等)や備品(空気清 浄機等)の購入補助を行います。

□ 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業

国の交付金 (新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金) を活用して児童福祉施設等 (保育園、放課後児童クラブ、子育て支援センター、ファミリーサポートセンター) の新型コロナウイルス感染防止対策を行います。

ファミリーサポートセンター分(児童福祉課)		350千円	P27
放課後児童クラブ分	(学校教育課)	6,000千円	P27
保育園分	(保育課)	6,500千円	P29
子育て支援センター分	·(児童福祉課)	1,000千円	P29

□ 農村地域防災減災事業

(基幹土地改良施設防災機能拡充保全事業)

笠田大溜に転落防止柵を設置します。

34,380千円 1

P31

□ 観光施設整備事業

71,233千円 P33

(農業公園新型コロナウイルス感染症対策)

9,033千円

農業公園パークゴルフ場クラブハウスの新型コロナウイルス感染症対策として屋外 に休憩ペースを増設します。

(宇賀渓キャンプ場整備補助金)

60,000千円

宇賀渓キャンプ場への進入路とキャンプ場内の周遊路の整備を行います。

(新型コロナウイルス感染症拡大防止対策事業)

2.200千円

阿下喜温泉と青川峡キャンピングパークにサーモカメラを利用した非接触型検温システムを設置します。

□ 交通安全施設整備事業

5,000千円 P37

交通事故発生箇所(門前桑名線・畑新田上笠田線)の安全対策と自治会要望に対応するために増額を行います。

□ 消防水利整備事業

(防火水槽・消火栓整備事業)

37,446千円 P39

防火水槽設置(坂本地区・石榑北山地区・楚里地区)と消火栓の新設を行います。

□ 新規システム構築事業

(公立学校情報機器整備事業)

109,450千円 P39

市内小学校の1年生から4年生にタブレットPCを1人1台(1,250台)配備します。

□ 学校 I C T 活用事業

(自宅学習用Wi-Fiモバイルルーター貸出事業)

5. 183 千円 P39

新型コロナウイルス感染症予防対策として小学校1年生から4年生がインターネットを活用して自宅学習を行うためにインターネット環境が無い家庭に対してWi-Fiモバイルルーターを貸し出します。

□ 社会教育施設整備事業

(員弁図書館移設事業)

35,000千円 P43

現在、員弁東小学校に併設している図書館を員弁庁舎へ移設します。